

校区外部評価の結果(最終報告)について

- 校区外部評価委員による評価結果と学校による自己評価結果 -

評価期間平成21年4月～7月

学校番号	30	学校名	第二延山小学校
------	----	-----	---------

評価項目 その1【基礎学力の定着に関して】

校区外部評価の設問	評定 (外部)	評定について	評定 (内部)	今後に向けての考え
(教師の姿) 児童・生徒に学習の準備をさせている。 (学習への心構え)	A	準備をさせていました。	B (B')	・研究の一環として「学習規律」「生活規律」を確立 そして共通理解の上、全児童に身に付くよう徹底指導 をしている。学習準備の声かけを必ず実施し、習 慣化を図っている。声かけを今後も徹底していく。
(教師の姿) 児童・生徒に指示や説明をしっかり聞 かせている。 (学習への意欲・態度)	B'	指示・説明をしていたと思います。	B (B)	・スモールステップを大切にされた指導を低学年から 計画的に組み込んでいくようにする。 ・学習のねらい、学び方、覚えるべきことを児童に示 し、学習を進める。クラスによる差があるので、学年 団システムを生かし、主任による見取り、確認、指導 助言をしていく。具体的には、騒がしいときは目で合 図を送ったり待ったりというんな方法で児童に気付 かせている。
(教師の姿) 児童・生徒に正しい姿勢で学習させ ている。 (学習規律)	B	一部を除いてよいと思います。 以前よりよくなっている。	B (B)	・研究の一環として実施してきた学習・生活規律の 徹底はこれからも指導し続けていく。繰り返し指導し ていく中で、学習規律はつられていくので、朝の会 での姿勢の確認、チェックカードを使用して、その場 その場でのタイムリーな指導を心がける。何度も繰 返し言い続ける。指導し続ける、ねばり強く。 家庭での躰 + 姿勢保持できる筋力の鍛錬。
(教師の姿) 児童・生徒を学習に参加させる指示 や質問をしている。 (学習活動)	B'	指示や説明をしていました。	B (B)	・二延の学習規律を基盤とし、児童主体、教師主体 の学習のメリハリをつける。児童を引きつける発問を 多くする。
(教師の姿) 板書の書き方が丁寧である。 (授業の展開)	B'	丁寧に書いていた。	B (B)	・1単位時間の授業が終わって板書を見たとき、学 習の内容がわかるような板書を目指し、毎時間の板 書計画を立てる。(現実として指導者の指導力によ る差がある。)見やすくわかりやすい字を心がけてい る。
(教師の姿) 児童・生徒の意見を正しく聞き入れ、 質問にはわかりやすく答えている。 (児童・生徒への対応)	B'	対応はよいと思います。	B (B)	・教師の指導が主体となる場面、児童の学習活動が 主体となる場面、それぞれのよさがある。活動内容 に合った、ねらいに合った場面を設定する。
(教師の姿) 机間を回り、個々の児童・生徒の学 習の様子を確認している。 (個別対応)	B	黒板の前に立たれていることが多かったです。	B (B)	・全体指導の中での個別対応の充実のひとつとして 机間指導を大切にする。 ・チェックカードを使用し、1時間ごとに重点指導をす る児童を事前に決めておく。理解が遅れがちな児童 に対しての個別指導の時間を放課後に設定し、学力 の向上を図る。(学校体制 個別学習の時間) ・一人一人に細かく声をかけノートの点検をする。
(教師の姿) 授業に工夫が見られる。 (授業の工夫)	B'	拝見した授業では工夫されていると思いま した。	B (B')	・児童が考えること、知識として覚えなければいけ ないことがある。考える場面、覚える場面を授業の中 に効果的に取り入れる。(重点化) ・全学年で国語に「辞書引き学習」を取り入れてい る。(1年生は2学期より)

(教師の姿) ノート等に正しく丁寧に文字や数字を書かせている。 (基本的な指導)	B		B (B)	・ノート指導も含めた「書くこと」を国語の学習の中で重視していく。(研究の一環として取り組んでいく。) ・教師の文字指導への意識を高める。高学年になるにつれ丁寧に書くことを面倒がり、教師の指導を素直に聞けなくなっている。低学年からの教師のねばり強い指導とノートを書く上での共通理解が必要であると共に3・4年での指導を強化する。
(教師の姿) 児童・生徒の顔をしっかり見ながら授業を進めている。 (状況確認)	B'	・拝見したところでは顔を見ていたと思う。 ・6年生の先生で一人一人の生徒の顔を見ながら授業を進めている姿を見ました。	B' (B')	・話がきちんと聞いているか、学習活動にまじめに取り組んでいるかを根幹とし、児童の活動への取り組み状況を常に把握するように努める。学習規律を徹底させるための方法のひとつである。
(教師の姿) 授業のねらいが明確である。 (指導)	B'		B' (B')	・学習のねらい、学び方、覚えるべきことを児童に示し、学習を進める。 ・本時のねらいを黒板に必ず明記するようにしている。
(教師の姿) 一人一人の児童・生徒の学習状況を確認している。 (評価)	B	・短時間ではわかりにくい。 ・黒板の前に立たれていることが多かったです。 (と連動)	B (B)	・個別対応(事前に重点指導する児童を決めておく)に対する評価、そしてその評価に対する手だてを明確にすると共に教師のチェックカード等の工夫する。
(教師の姿) 家庭学習を習慣化させている。 (家庭との連携)	B	・毎日決まった宿題を出してもらっているため、子どもたちの家庭学習は習慣化していると思う。 ・わかりませんので無回答とします。	B' (B')	・計画的な宿題の提示と取り組みができています。家庭の協力が得がたく、家でやらない場合は、休み時間・放課後にやらせている。殆どの児童は守れているが一部指導の必要な児童がいる。宿題を忘れがちな児童、個別学習の時間の対象の児童には必ず声かけをする。その際チェックカード等を利用する。提出状況の悪い児童は、家庭に連絡。研究後の取り組みが定着化している。これからも継続していく。
(授業の様子) 話の聞き方や発表の仕方など、学習ルールが守られている。 (学習のきまり)	A	拝見したときはルールは守られていた。	B' (B')	・校務組織に組み込み、「学習規律」「生活規律」を確立、そして共通理解の上、全児童に身に付くよう徹底指導を続けている。これからも継続していく。
(授業の様子) 児童・生徒同士で考えたり話し合ったりする活動がある。 (集団での学習活動)	B'	・6年生が発表のやり方でよいところ、悪いところをお互いに話し合っている姿に感動しました。 ・百人一首を拝見しました。	B (B)	・国語の研究の一環として、また市民科における全学年の「ロジカルコミュニケーション単元」を通して話し合う力を育てていく。 ・全ての教育活動の中に意図的計画的に「話し合いの場」を設定する。
(授業の様子) 児童・生徒が課題に一所懸命に取り組んでいる。 (学習に対する児童・生徒の意欲)	B	全体的には一所懸命に取り組んでいた。	B (B)	・児童により差がある。児童一人ひとりに合った指導に徹する。「できる」「わかる」喜びを十分に味わえるよう放課後の個別学習の時間を充実させる。また授業の中でも個別指導を徹底する。
(授業の様子) 全体的に活気がある。 (学ぶ意欲にあふれた学級づくり)	B'		B (B)	・「学習規律」「生活規律」の身に付いた学習集団のよさを体感させる。 ・与えられた課題に取り組むだけでなく、自ら課題が見つけれられるよう発達段階に合った課題のつかみ方を指導する。
(学校の様子) 学力の定着・向上に対して、小学校と中学校の先生が定期的に集まり協議している。 (小中一貫教育の推進)	A	協議されていると聞きましたので、Aとしました。	B' (B')	・本校のような施設分離型の小中一貫が今年度の実績を残していく段階。これからも荏原六中、小山小と強固な連携、協働に努める。また相互の教師の指導による教科学習の実践を進める。 ・ボランティア清掃+市民科「仕事ってなあに」で中学生からの発表を取り入れる。小中一貫で授業観察や研究を行っている。

評価項目 その2【社会性・人間性の育成に関して】

(児童・生徒の姿) 児童・生徒は、誰に対しても礼儀正しくあいさつ(会釈も含む)している。 (望ましいあいさつ・返事、基本的習慣)	B'	・全員は無理かと思えます。 ・以前よりはよくなっています。 ・すまいる・クラブなどで私を見つけた児童が増えているせいもあるかもしれませんが、元気にあいさつしてくれています。	B (B)	・「言葉遣い」はよりよい人間関係を培う上で大切なことであり、指導し続けなければならない性格のものである。また市民科を通して、言葉を発してあいさつする場面と会釈ですむ場面の使い分けを指導していく。同時に家庭への協力要請も行っていく。
--	----	--	------------	---

〔児童・生徒の姿〕 児童・生徒は、学校のきまりを守って活動している。 (学校のきまり・校則の理解と励行)	B	特に低学年は無理だと思います。廊下を走る生徒を多く見ました。	B' (B)	・校務組織の生活指導委員会に位置づけ「生活規律」の確立を更に進める。共通理解の上、全児童に身に付くよう徹底指導を繰り返す。日々の積み重ねを重視し、「すまいる」での指導も共通とし強化を図っていく。これからも継続していく。
〔児童・生徒の姿〕 児童・生徒同士は、適切な言葉遣いをしている。 (学校での言語環境)	B	不適切な言葉遣いを聞きませんでしたのでAとしました。	B' (C)	・授業中は問題ないが、児童同士になると男女を問わず乱暴になりがち。継続指導が必要。 ・学校だけではよい成果は生まれてこない。地域・家庭との連携をさらに深め、反省からの指導が必要である。価値基準(当たり前のこと)が当たり前(できる)を統一したものにするための働きかけをしていく。(市民科学習・学校便り・ホームページ・保護者会等を通して)
〔児童・生徒の姿〕 児童・生徒は基本的な生活習慣が身についている。 (家庭生活)	B	わかりませんので無回答とします。	B (B)	・校務組織に位置づけ「生活規律」の確立を更に進める。共通理解の上、全児童に身に付くよう徹底指導を繰り返す。日々の積み重ねを重視し、「すまいる」での指導も共通とし強化を図っていく。同時に個々の家庭への啓発も行っていく。個別に親に啓発している。
〔児童・生徒の姿〕 児童・生徒は忘れ物をしない。 (基本的な生活習慣)	B	そのように指導しておられるだろうとは思いますが、実際にはわからないので答えられません。	B (B)	忘れ物をする児童はほぼ決まっている。家庭に協力してもらう必要がある。 ・概ね忘れ物をしない習慣が身に付いているが、児童により差がある。児童一人一人に合った指導に徹する。家庭との連携を密にすると共にすまいるとの共通理解、指導も実施。
〔教職員の姿〕 服装や身だしなみなどに気を付けている。 (社会人としての基本)	B'	特に問題はありませぬ。	B (B')	・服務研修を定期的に実施し、教職員としての自覚、役割を再確認していく。公の場での服装は全員が統一できているが、他の場面ではこれからも指導が必要。
〔教職員の姿〕 児童・生徒に対して、場に応じた適切な言葉遣いをしている。 (模範であることの自覚)	B'	対応を知っていると思う。	B (B)	・まず教師から率先垂範に努め、学級指導、生活指導の中で常に意図的、継続的に指導する。(特に言葉遣い)
〔教職員の姿〕 保護者・地域の方々に対して、礼儀正しく接している。 (他者に対する接し方)	A	正しく接していました。	B (B')	・まず管理職から率先垂範に努め、誠意をもって接するよう心がける。丁寧に落ち着いた対応ができていく教職員が多い。
〔教職員の姿〕 児童・生徒の模範となる態度を心がけている。 (大人モデルとしての意識と自覚)	A	問題ないと思います。	B (B)	・学年主任を中心に学年団として教員相互でも意識して態度を確認していく。
〔教職員の姿〕 児童・生徒の気になる言動や態度に対してその場で指導している。 (生活指導)	B	そのような場面に接しませんでしたので無回答とします。	B (B)	・小さなことでもその場その場で解決するようにすることが大切。タイムリーな指導が重要であるとともに、どの教師も同じスタンスでの指導することが大切である。学年団会議等でも共通理解を図っている。
〔教職員の姿〕 児童・生徒の生活指導上の問題について、小学校と中学校で話し合いをしている。 (小中一貫教育生活指導の姿勢)	B'	話し合いの内容は問題ではないのでAとしました。	B' (B')	・生活指導の決まりの共通化を始めとし、児童の情報交換を実施するようになってきたが、もう少し細かい部分での児童の様子に対する引き継ぎが必要となっている。また問題等が発生したら、その都度小中両方での指導も必要となってくる。 ・生活指導主任が情報交換し、必要な情報は教員に伝えているがもう一歩踏み込んでいく。
〔教職員と児童・生徒の関係〕 児童・生徒は教職員に対して、年長者に対する言葉かけや態度で接している。 (望ましい人間関係)	B	若い先生には年上のお兄さんのように接しているかも。	B' (B')	・教職員が常に意識し、その場その場で時と場に合った言葉遣いを指導する。
〔教職員と児童・生徒の関係〕 児童・生徒は、教職員の注意や指示を素直に聞き入れている。 (毅然とした態度と信頼)	B	注意等をしているところを見ました。	B' (B')	・学年の発達段階により差があるが、特に高学年は確立されている。今後とも厳しくも温かい指導に努める。
〔教職員と児童・生徒の関係〕 教職員は、児童・生徒一人一人へ自然に話しかけている。 (児童・生徒との)	B'	不自然なことはありませんでした。	B (B)	・クラス学年を超えて、それぞれの教職員がどの子に対しても自然に話しかけるようにしている。

日々のコミュニケーション)				
(地域の方と児童・生徒の関係) 生徒は、地域の行事に参加している。 (地域行事への参加意識 活動状況)	B'	一部は参加していると思います。 わかりませんので無回答とします。	B (B)	・学校から地域から、そして保護者からの声かけをこれからも続けていく。また地域行事の紹介、参加の言葉かけにも努める。

評価項目 その3【保護者・地域との連携に関して】

(教職員の姿) <保護者向け> 学級における学習や生活の様子を伝えている。 (情報提供)	B	情報提供はしていると思う。	B (B)	・いつでも授業参観が可能にしている。また土曜日を年3回含む学校公開を年9日実施し、月毎の研究授業や特別授業も公開している。(PTA 家庭教育学級とのタイアップを含む) ・学校便り、学級便りを定期的に発行すると共に、最低月1回のホームページ更新に努めていきたい。(ホームページのシステムの改善、ブログの導入・検討)学習予定と一緒に知らせている。今後も続ける。 学習予定を活用し、子どもの様子を伝えている。
(教職員の姿) <保護者向け> 保護者に誠実な対応をしている。 (説明責任)	B		B' (B')	・誠心誠意接するよう全教職員で心がけている。また何か課題が発生した際には、必ず電話等でその日のうちに連絡を取り、指導内容を伝えている。誤解が生まれないように事実のみを伝えている。 ・必要があるときは管理職も含め学年団で対応している。
(教職員の姿) <地域向け> 地域で会ったときに、あいさつをしている。 (礼儀)	A		B' (B')	・今後もあいさつを心がけていく。 ・地域に出た際、待っているのではなく、教師の方から進んであいさつする姿勢を徹底していく。 ・教員一人一人が二延の顔として、あいさつ、声かけをするよう意識させていく。
(教職員の姿) <地域向け> 町会の行事に、教職員が参加や協力をしている。 (地域と積極的に連携する姿勢)	A	参加・協力をいただいています。 地域の行事に校長先生を始め多くの先生方が参加されている姿は子どもたちにとってうれしいことです。 年間計画を拝見いたしました。	B' (B')	・今後も積極的に参加していく。これからも続けたい。 ・参加する教職員が限定されないよう、年間の活動計画を一覧にし、参加計画を作成しており、今後も継続する。
(教育活動への参加) <保護者向け> 学校は保護者が教育活動に参加しやすいように工夫している。 (保護者の視点からの学校公開)	B'		B' (B')	・学年活動、学校行事や授業に参加しやすいようPTAと協力し、活動内容の工夫をしている。 ・学校公開を年間3回土曜日に実施、また運動会、学習発表会は日曜日に実施しており、概ね保護者は満足している。また二延まつり・もちつき大会を土曜日実施とし、開校記念日を授業日とする。
(教育活動への参加) <地域向け> 学校は、地域の環境や人材を活用する学習計画を立てている。 (地域環境・人材の活用)	B'		B (B)	・生活科、市民科、社会科等の学習に生かすため、町会長を介し、学校協力者を発掘している。
(学校からの発信) <保護者向け> 最新の学校情報を発信している。 (保護者の視線に立った情報公開)	B		B (B)	・学校便り・学年便りは月に一回発行している。ホームページは滞りが生じた場合があったので組織の再編、活動方法の改善をしている。 ・毎週発行している学習予定にも学校の児童の様子を伝える欄を設けている。メールシステムの稼働により、事前の連絡が可能となっている。保護者からもよい評価をいただいている。今後も学校便り、ホームページ、学校説明会等で情報を公開していく。
(学校からの発信) <保護者向け> 保護者に成績の付け方についてわかりやすく説明している。 (評価に対する説明責任)	B		B' (B')	・学習、生活の評価基準は、学期ごとの保護者会や個別面談において詳細に説明、そしてプリントとしても配布している。また全教科の成績の基準を明確にしている。 評価基準が細かく、説明も丁寧に学年協働で実施している。

(学校からの発信) <保護者向け> 防災や不審者の情報を速やかに発信している。 (防災・安全に関する情報発信)	B		B (B)	今後も速やかに情報(保護者向けプリント等)を発信していく。・緊急度に応じ三段階に分けたレベルを設定し避難方法を年度当初に提示し、保護者への周知に努めている。
(学校からの発信) <地域向け> 学校だより等が地域の掲示板に貼られている。 (地域への情報発信)	A	・町会の掲示板によく貼られています。 ・学校便りが町会の掲示板に貼られている。	A (B')	今後もそうしていく。・学校選択制により通学地域が広がっているので、学校便り等の配布地域も広げている。
(学校からの発信) <地域向け> 管理職は、町会に積極的に参加し、交流を図ろうとしている。 (地域連携に対する管理職の姿勢)	A	・町会等の行事には積極的に参加いただいています。 ・ご苦労様です。	A (B)	・教職員も一覧表を作成し、交代で参加している。 ・管理職が町会に積極的に参加するのは「当たり前である」ので左記の評価とする。

評価項目 その4【環境・美化に関して】

(学校の状況) 児童・生徒が落ち着いた生活を過ごしている。 (生活指導)	B		B (B)	・小さなトラブル、けが等はあるが迅速な対応に努めている。また研究の一環として「生活規律」を確立してきたこと、そして共通理解の上、全児童に身に付くよう徹底指導をしていることが落ち着きを生んでいる。小さなことでもその場その場で解決するようにしている。
(学校の状況) 校内の学習環境が整えられている。 (清掃・美化)	B	花壇等があり、環境はよい。一部隅にほこりがあります。 ほこりのある教室がありました。	B (B)	・校庭花壇の設営、また立会道路側の堀に植物を設置し、地域の緑化にも努めている。 ・教職員は、次の日にきれいな環境で児童を迎えることができるよう、帰りの際に必ず教室の点検を行うようにしている。 ・換気にも気をつけ、教室・ブースの換気方法の再確認をした。 ・用務主事は、計画的に床清掃・トイレ清掃等を行い、日常の清掃に十分力を尽くしている。
(学校の状況) 児童・生徒による校内清掃が行き届いている。 (清掃指導)	B	なかよし班での清掃はよいことだと思います。ただ用具を持っているだけで何もしていない子どもを見かけると残念です。 昼休み後の清掃では、清潔を保てないのではないか。	B' (B')	・教師の指導のもと6年生のリーダーを中心に、清掃の仕方、道具の使い方、ぞうきんの扱い方等、きめ細かな指導に努めている。 また気づいたらすぐに拾う習慣をつけさせていく。
(学校の状況) 来校者に学校の活動や児童・生徒の活動がわかる校内掲示がある。 (学習環境を整える校内掲示)	A	よいと思います。	B (B)	・掲示する場所が多くないので、掲示計画の改善を行い、掲示内容の精選、掲示場所の使用法の工夫に努めていく。また新たな設置場所として、ギャラリー、専科棟の廊下等を設定している。
(学校の状況) 破損箇所に対する対策が施されている。 (安全管理体制)	B'		B' (B')	・破損箇所が出てきている。早期発見に努めると共に発見の際には早期改善に努めている。

評価項目 その5【独自の特色ある教育活動に関して】

(学年団協働システムによる指導) すべての教育活動を支える学年団システムの4つの機能の向上により、学級の閉鎖性が取り払われきめ細かな指導と支援が行われている。	B'	・躰については、大変に大事なことであり、学年団協働システムを活用し、これからも継続してください。	B (B)	・「わたしが教える」から「わたしたちが教える」という二延の基本理念を実現していくシステムである。効果的で柔軟な組織運営が可能となる。教科担任・習熟度別学習等の指導法の工夫改善をしていく根幹の組織であると考えている。運用面での確認、点検がつねに必要な。また人材の適正配置がとても重要である。 ・常に学年団で協力して学級の問題も考えている。
--	----	--	------------	---

<p>〔市民科〕 来校者や教職員への挨拶ができる。 ・ことばづかいに気をつけて学習活動ができる。 ・高学年はリーダーシップを発揮し協力し合って日常活動ができる。</p>	B'	その2 に同じ。	B (B)	<ul style="list-style-type: none"> ・まず教師から率先垂範に努め、学級指導、生活指導の中で常に意図的に指導する。 ・研究の一環として「学習規律」「生活規律」を確立してきた。そして共通理解の上、全児童に身に付くよう徹底指導をしている。当たり前前ができる児童の育成に努めている。全クラスとも大きなあれのない中で学習に取り組んでいる。 ・今後とも生活指導委員会を中心に「躰教育」を継続していく。
<p>〔教科担任制(3～6年)〕 児童は、教科担任による授業 学習内容・方法に興味を関心を持ち、意欲的に学びを深めている。</p>	B'		B' (B')	<ul style="list-style-type: none"> ・教科担任制の授業により、指導者の指導内容のレベルアップが図れるとともに、児童の学習意欲の向上も同時に図ることができている。課題として必ずしも自分の専門教科を指導するわけではないので、研修の充実を図らせる必要がある。
<p>〔ステップアップ学習(五・六年算数)基礎・基本モジュール(全学年、週4日 月火木金)〕 児童は、自分の課題に真剣に取り組む、正確に早く達成しようと努力している。</p>	B'	今回は時間が合わずに参観できませんでした。	B' (B')	<ul style="list-style-type: none"> ・荏原六中派遣の講師とチームを組みながら、確実な知識の定着に努めている。5・6年各1時間分の授業時間が確保できている。児童は毎時間真剣に取り組んでいる。クラスにより指導内容の差があり、課題となっている。(モジュール)
<p>〔朝読書(全学年、週3日 火水金) 読書月間(6月・10月)〕 児童は、進んで読書に取り組んでいる。</p>	B'	低学年は難しいですね。全員が読書に集中するには、今回は時間が合わずに参観できませんでした。	B' (B')	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した指導、できないことをできるようになるまで指導し続けることで定着が図れると考えている。「しーん」と静まりかえった中で教師も一緒に読書ができるよう心がけている。多くのクラスで成果が出ている。 ・全学年にわたり、保護者ボランティアの協力で読み聞かせを行っている。また図書委員会の児童による読み聞かせも実施し始めたところである。
<p>〔少人数・習熟度別学習(3～6年、一部2年の算数)〕 基礎的・基本的事項をしっかり身に付けるため自分に必要な学習を、自分で選択して意欲的に取り組んでいる。</p>	A		B' (B')	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日指導できる指導助手を確保するとともに、多くの指導時間を確保し、且つ計画的な指導を実施できている。 ・人の確保が常に課題である。
<p>〔個別学習の時間 主に算数を全学年〕 学習に遅れがちな児童や学校生活に不適應になりがちな児童に対し、基礎基本の定着や徹底を図るために週2、3回設定している。</p>	B'		B' (B')	週3回実施している学年もある。
<p>〔英語学習〕 英語に関心を持ち、進んで英語を使ってコミュニケーションをとろうとしている</p>	B'	積極的にやしてほしい。	B (B)	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生以上はALTと中学からの講師で授業を行い、ボランティアを1・2年生に計画的に配当し、学習内容のレベルアップに努めている。
<p>〔縦割り班活動(全学年、なかよし班・地域班・クラブ・委員会活動)〕 異学年との関わりを楽しみ、学年にふさわしい社会性、規範意識を身につけている ・高学年はリーダーシップを発揮し、下学年の手本となるよう努めている。</p>	B	わかりませんので無回答としました。	B (B)	<ul style="list-style-type: none"> ・6年生が力をつけ、リーダーとしての役割を果たせるよう、事前指導を十分に実施している。 ・年間を通して、高学年はリーダーとしての役割を、中・低学年は協力することの大切さを身に付けさせるような活動を設定し、計画的継続的に指導している。6年生が声をかけてがんばっている。
<p>〔朝会・集会活動(児童朝会・音楽朝会・児童集会・学年発表会・なかよし班遊び)〕 ねらいに即して、「話す・聞く、伝え合う」力を発揮し、意欲的に参加し活動している。</p>	B'	<ul style="list-style-type: none"> ・よくやっていました。 ・先生方のご指導によるすばらしい6年生の発表を拝見いたしました。 	B (B)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回子どもたちは整列のために時間をかけて辛抱強く身に付くまで訓練されている。またそうしようと努力している。朝会、集会、学年発表は、活動を充実させることを第一に、その中で集団としての規律を学ばせ、身につけさせていく。 ・学年発表の内容と研究内容(国語)をリンクさせている。朝会・集会等の内容も現在検討中である。
<p>〔儀式的事(入学式・離任式・始業式・終業式・修了式・卒業式等)〕 学校生活の節目に成長を振り返り、喜びと感謝の気持ちを持ち、けじめと節度ある態度を身につけている</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> ・1～6年まで立派な態度です。 ・卒業式・入学式はすばらしかったです。 	B' (B')	<ul style="list-style-type: none"> ・80周年記念式典、研究発表会を通して、節度ある態度は多くの児童が身に付いている。 ・全教職員が価値基準を一致させて(当たり前前ができる＝「時を守る」「礼を正す」「場を清める」＝躰教育)の継続的な指導がこれからも組織的に必要である。これからも更に続けていくべきことと共通理解している。